

Mihara Memorial Hospital

vol.16

春号

発行月 令和7年4月
発行責任者 院長

ひろぜの風

岩井 優依

神経難病リハビリテーション課

田邊 裕斗

神経難病リハビリテーション課

主任 奥田 悠太

神経難病リハビリテーション課

春号のテーマ

- あきらめない — ^{ハル}HAL®治療による当院と患者さんの新たな取り組み
- あなたからの「副作用報告」が 安全に繋がる一歩！

無料Wi-Fi

病院内で
使用できます



Free Wi-Fi



公益財団法人 脳血管研究所
美原記念病院
Mihara Memorial Hospital



あきらめないーHAL®治療による当院と患者さんの新たな取り組み



神経難病リハビリテーション課
主任 奥田 悠太

ロボットスーツ HAL®とは？

ロボットスーツHAL®医療用下肢タイプは、神経難病患者さんの歩行能力を改善するために開発された機器です。動こうとする際に脳から筋肉へ送られる微弱な信号をHAL®が感知し歩行を補助します。

Hybrid Assistive Limb

歩行や起立に不安のある方、歩行能力を維持したい神経難病患者さんで以下の病気と診断された方が対象です。

対象疾患

- 脊髄性筋萎縮症
- 球脊髄性筋萎縮症
- 筋萎縮性側索硬化症 (ALS)
- シャルコー・マリー・トゥース病
- 遠位型ミオパチー
- 封入体筋炎
- 先天性ミオパチー
- 筋ジストロフィー
- 遺伝性痙性対麻痺
- HTLV-1 関連脊髄炎



診察

医師の診察



外来受診で「適応」と判断された後、患者さんが治療方針に同意したうえでスタッフがHAL®治療のスケジュール調整を行い治療がスタートします。

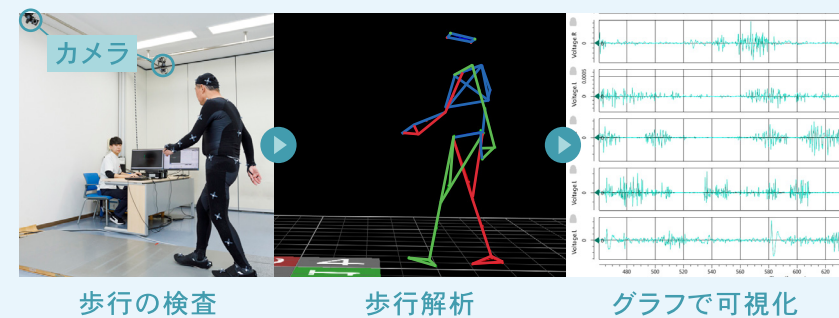
入院 初回評価



基本は入院による治療ですが入院が難しい方はご相談ください

三次元動作解析

歩き方を詳しく分析するために三次元動作解析という装置を使います。これは、カメラやセンサーを使って筋肉や関節の動きを記録し、目に見える形で分かりやすくするものです。まず、この装置で検査を行い、患者さんの歩き方の特徴や問題点を把握したうえで、最適な治療計画を立てます。



より効果を引き出すために
どうしたらよいかを検討

HAL®治療について

対象となる疾患は根治が難しく、能力を維持したり進行を少しでも緩やかにすることが重要です。そのためにHAL®を装着し、歩行練習や起立練習をくり返し行います。HAL®が患者さんの「歩きたい」「立ちたい」という意志を読み取り、歩行を補助することで、正常に近い歩行や起立を行うことができます。



通常のリハビリも並行して実施

免荷リフトを使用し身体を支えるため転倒を防ぐことができる

通常のリハビリより患者さんの関節や筋肉への負荷が少ないため練習量を増やすことができる

1回目 HAL®を装着した歩行練習の様子

Instagramの動画でも紹介しています



患者さんの症状や進行具合に合わせ治療スケジュールを個別に設定

治療後も三次元動作解析を使って検査を行い、治療前と比べてどれくらい歩き方が改善したのかを数値で確認します。これにより、今後の治療方針をより適切に検討することができます。

9回目 退院 最終評価

2クール目



Q1

HAL® 治療を行うのはどんなスタッフ？

神経難病に関する豊富な経験を持つ理学療法士が中心となりHAL®治療を行います。そのほか、作業療法士や言語聴覚士が生活するために必要な日常動作をサポートしたり、患者さん一人ひとりに合わせたリハビリを提供します。

一人で悩まないでください
私たちがサポートします



神経難病リハビリテーション課の
スタッフ

Q2

この治療は医療保険が適用されるの？

HAL®による治療は**医療保険の適用**となります。特定医療費受給者証をお持ちの方はHAL®治療も対象となります。(医療費とは別に 室料差額や「食事療養費」と言われる食事代等は通常どおりかかります)

Q3

予約方法は？

他院がかかりつけ医であっても、HAL®治療を予約することができます。予約は電話で受け付けています。まずは気軽にお電話ください。

パーキンソン病・運動障害 (PMD) センター 担当：菊地・奥田

TEL : 0270-24-3355 月～金曜日 9:00～17:00 (祝日・年末年始除く)

問合せフォーム



パーキンソン病・運動障害
(PMD)センター
センター長 富保和宏

センター長 富保先生より

HAL®の適応を持つ疾患は多く、「神経難病だから仕方がない」とあきらめている患者さんに希望を届けたいと思っています。私たちは薬物治療とHAL®治療を組み合わせることで、患者さんの歩行能力とQOL向上を図ります。生活の中で直面する問題に我々スタッフも向き合い、サポートを続け、見守る医療から支える医療を目指します。

群馬県内で、HAL®医療用下肢タイプの治療が行えるのは当院のみです。このリソースを医療連携で有効活用すべく、救急や高度医療を担う拠点病院(群馬大学病院)をはじめ様々な医療機関と連携し、患者さんに最適なHAL®治療を提供してまいります。

あなたからの「副作用報告」が安全に繋がる一歩！

ご存知
ですか？

薬を使用した時に、発疹や吐き気など体調に変化を感じたことはありませんか。これらの症状は薬の副作用の可能性あります。副作用を疑う症状について心配な場合は、医師または薬剤師にご相談ください。それ以外にも薬を使用した人が直接副作用について報告できる「副作用報告制度」があります。

3択クイズ

まずはクイズに答えてみよう



答えは下で
確認！

気を付けて！
その薬本当に
必要ですか



ポリファーマシーを学ぼう

広報誌「ひろせの風」Vol.6 秋号
P4～P5 掲載

詳しくはこちら



Q1. なぜ薬を使用した人からの副作用報告を受け付けているの？

- A すべての副作用を完全に防ぐため
- B 新たな副作用を発見し 安全対策に活用するため
- C 製薬会社の売上を向上させるため

Q2. 報告した情報はどのように扱われるの？

- A そのまま公表され 誰でも閲覧できるようになる
- B 副作用がなければ削除され 記録には残らない
- C 個人が特定されない形で分析し 安全対策に活用される

A1. なぜ薬を使用した人からの副作用報告を受け付けているの？

医薬品の副作用報告は、安全対策の重要な情報源であり、多くの報告が集まることで新たな副作用を発見し、医療関係者や患者さんへ注意喚起できます。そのため、患者さんや家族から直接副作用報告を受け付ける仕組みを導入しています。これは欧米でも導入されている制度です。厚生労働省の実施要領に基づき、PMDA (独立行政法人医薬品医療機器総合機構) という機関が患者さんからの副作用報告を受け付けています。報告後の助言やフォローアップなど個別に対応されることはありません。



A2. 報告した情報はどのように扱われるの？

報告された情報は、症状の重さや既に知られている副作用かどうかを確認し、製薬会社や医療機関の報告、国内外の文献などと照合して安全対策の必要性が検討されます。安全対策の一環として、個人が特定されない形で厚生労働省や製造販売業者へ提供し、一般にも公開されます。

(PMDA 患者副作用報告に関するQ&A 参考)



Webサイトからの
報告はこちら



PMDA (独立行政法人 医薬品医療機器総合機構)

詳細は

患者副作用報告

検索

答え Q1: B / Q2: C

私の仕事について

私は患者さんに安心して受診いただけるよう、外来の看護師として医師の指示のもと、患者さんへの検査や治療のサポートの他、症状の聞き取りを行う問診を担当しています。当院には再診患者さん以外に、1日あたり約20名程度の初診患者さんが来院されます。初診患者さんの中には、緊急性の高い患者さんもあり、一刻を争う場合もあります。そういった状態を見逃さないために、問診にて患者さんの状態を適切に把握、判断し、診察の順番や待機場所について検討しています。



▲ 初診患者さんへの問診

また、救急車で搬送されてくる患者さんの対応も行います。患者さんをスムーズに受入れられるよう、救急車の到着前から医師や他のスタッフとも連携し、必要な処置や検査の準備を整えます。さらに、私は「看護師の特定行為研修」を修了しています。そのため一定の条件下であれば、本来は医師だけが行う医療行為の一部を



外来看護師

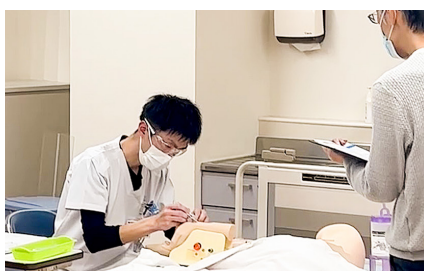
大澤 竜

趣味：ジョギング
子供と遊ぶこと

担当することができます。これにより医師の負担を軽減し、結果的に医療の質向上に繋げることができます。

業務を行ううえで大切にしていること

看護師の仕事は患者さんの命や健康に携わります。日々その責任の重さを実感するとともに、この仕事がいかに尊くよい職業であるかを噛みしめています。辛い症状を抱えて来院された患者さんが



▲ 看護師の特定行為研修の様子

適切な治療を受け、元の健康な状態へと回復した姿を見ると、大きなやりがいを感じます。

皆さまへ

私は、脳卒中によって人生が一変してしまった患者さんと、その現実には悲しむご家族と数多く接してきました。中には、高血圧を放置していたことで、脳卒中を発症された方もいます。高血圧に加え、糖尿病や脂質異常症があると、脳卒中のリスクはさらに高まります。「自分は大丈夫」と思い込まずに普段から予防を心がけ、もし発症してしまった場合は適切な治療を受けてください。私たち看護師も患者さん含め地域の方々としっかりとサポートしていきたいと思っています。

連携医紹介

当院では地域のかかりつけ医との連携強化に努めています

Q1. 患者さんと接する時に意識されていることは？ Q2. 先生の『モットー』は？ Q3. 地域の皆さんへメッセージを！

地域の相談役です

都丸内科クリニック

診療科目

■ 内科 ■ 循環器内科 ■ 小児科



院長
都丸 浩一 先生

出身地：群馬県伊勢崎市
趣味：音楽鑑賞
(クラシック)
映画鑑賞

- Q1.** 早期発見、早期治療を意識しています。当院ではお子さんから高齢者まで幅広い年齢層の患者さんを診察しておりますが、どの患者さんにも寄り添い、最適な医療を提供することを心がけています。
- Q2.** 『人間関係の上手な構築』 患者さんが自由に相談できる雰囲気を作るよう心がけています。病気以外の話題、例えば趣味やお酒の話などを交えながら、リラックスできる環境を提供し、信頼関係を築くことを大切にしています。
- Q3.** 困ったことがあれば何でも相談に乗ります。症状を診て、必要に応じて専門機関への紹介も行うことができますので、まずは気軽に受診してください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
16:00～18:30	○	○	—	○	○	—	—

休診日

■ 水曜午後
■ 土曜午後
■ 日曜 ■ 祝日

お問合せ先

住所：〒372-0833 群馬県伊勢崎市富塚町215-7 TEL：0270-75-1270
URL：https://tomaru-clinic.jp/

患者さんが主役の 治療

やまぐち内科医院

診療科目

■ 内科 ■ 循環器内科 ■ 小児科



院長
山口 悦男 先生

出身地：群馬県伊勢崎市
趣味：サイクリング
音楽鑑賞
絵画鑑賞

- Q1.** 患者さんが何を求めて来院されているのか、検査や治療に対してどの程度の希望があるのかを考えながら、適切な対応を心がけています。不安を抱える患者さんには丁寧な説明や適切な検査を通じて、安心していただけるよう努めています。また、治療の目的をしっかりと理解していただけるよう、繰り返し分かりやすく説明することも大切にしています。
- Q2.** 『患者さんの支えとなる医療を』私の信念です。患者さん自身がご自身の状態を理解し、納得したうえで治療を受けられるよう支えていきます。
- Q3.** 当院は循環器を専門としていますが、他の診療領域については、患者さんの状態に応じて近隣の専門医をご紹介します、最適な医療を受けられるようサポートします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	◇	—
15:00～18:00	○	○	—	○	○	—	—

◇ 土曜日の午前は9:00～12:30の受付となります

休診日

■ 水曜午後
■ 土曜午後
■ 日曜 ■ 祝日



お問合せ先

住所：〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町2丁目3512番地7 TEL：0270-30-3500
URL：http://www.yamaguchi-naika.info/

50歳
以上
任意

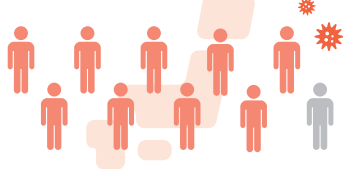
当院では

帯状疱疹の予防接種を実施しています

当院は不活化ワクチンのみを使用します

帯状疱疹って？

日本人成人の90%以上は水ぼうそうのウイルスが体内に潜伏しています



疲労やストレスなどで免疫機能が低下するとウイルスが再び活性化し発症します



80歳までに約3人に1人が発症するといわれています



2回の筋肉内接種

接種を希望される方は、予防接種予診票を持参のうえ病院1階総合受付窓口までお越しください。

受付時間 月～金曜日 8:30～11:00

65歳
以上
定期接種

令和7年4月より65歳以上の方は定期接種になります

詳細は市のホームページ、または市より通知される予防接種予診票をご確認ください。
65歳未満の方は、市より予防接種予診票を入手ください。

4月11日は「パーキンソン病デー」 4月は「パーキンソン病月間」です

4月11日は、パーキンソン病を研究した英国の医師
ジェームズ・パーキンソンの誕生日にちなんで「パーキンソン病デー」と
制定されました。4月はこの病気への理解を深め、啓発を行う
「パーキンソン病月間」とされています。

早期診断と早期治療が鍵！

パーキンソン病 ってなあに？

広報誌「ひろせの風」
Vol.12 春号P4～P5 掲載



パンフレットは
外来の患者さん相談窓口
設置のラックにあります

お手にとって
ご覧ください



お問合せ先

公益財団法人 脳血管研究所 美原記念病院

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366 <https://mihara-ibbv.jp>

TEL : 0270-24-3355 FAX : 0270-24-3359 E-mail : mihara-hosp@mihara-ibbv.jp

